



## 2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月15日

上場会社名 井関農機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6310 URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 富安 司郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大楠 嘉和

TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日 2020年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	31,960	4.2	1,105		1,281		465	
2019年12月期第1四半期	33,353	9.5	744		1,111		456	

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 1,319百万円 ( %) 2019年12月期第1四半期 374百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	20.58	
2019年12月期第1四半期	20.19	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	205,176	67,251	31.9	2,899.33
2019年12月期	197,511	69,252	34.2	2,987.19

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 65,539百万円 2019年12月期 67,481百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期				30.00	30.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

期末配当予想につきましては未定としております。

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

新型コロナウイルス感染拡大による事業活動への影響が見込まれ、現時点では連結業績予想の合理的な算定が困難なため、2020年2月14日に公表した連結業績予想を一旦取り下げ、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で改めて公表いたします。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	22,984,993 株	2019年12月期	22,984,993 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	379,849 株	2019年12月期	394,565 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	22,597,166 株	2019年12月期1Q	22,590,438 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年10月の消費増税による個人消費の低迷や製造業を中心とした企業業績が弱い動きとなっていたことに加え、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響により、急速に悪化しております。海外についても、同感染症拡大に伴い各国政府等による営業規制を含むロックダウンが広がるなど急速に悪化しており、世界経済全体で総じて厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、国内においては顧客対応の充実など農業構造変化への対応強化、海外においては主力市場である北米、欧州、中国、アセアンでの販売強化に努めてまいりましたが、当社グループの連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比1,393百万円減少し、31,960百万円(前年同期比4.2%減少)となりました。国内においては、補修用部品および修理整備等のメンテ収入が堅調に推移したほか大型物件の完成のあった施設工事が増加となった一方、消費増税後の不透明な需要環境に加え新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う展示会の中止など営業活動の自粛等により農機製品などが減少し、国内売上高は前年同期比326百万円減少の25,072百万円(前年同期比1.3%減少)となりました。海外においては、中国向けの田植機半製品の出荷増や韓国向けにトラクタの出荷が伸びた一方、堅調な需要が続いてきた北米で一部商品に搭載の仕入エンジンの入荷遅れが発生したことなどからトラクタ出荷が減少、欧州では為替影響に加え新型コロナウイルス感染症対策として現地代理店店舗が一時閉鎖されたこともあり出荷調整を行い減少、アセアンはインドネシア向けトラクタの出荷減少などにより、海外売上高は前年同期比1,066百万円減少の6,887百万円(前年同期比13.4%減少)となりました。

不需要期である当第1四半期においては、営業利益以下の各利益において損失となりました。営業損益は、販管費の削減があったものの減収による粗利益減少に加え仕入エンジンの入荷遅れに伴う部品在庫の評価損の計上等により、1,105百万円の損失(前年同四半期は営業損失744百万円)となりました。経常損益は、持分法投資損失が縮小したものの1,281百万円の損失(前年同四半期は経常損失1,111百万円)、税金等調整前四半期純損益は、中国の持分法適用関連会社の出資比率減少に伴う持分変動利益の計上があったものの1,183百万円の損失(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失1,161百万円)となりました。親会社株主に帰属する当第1四半期純損益は、465百万円の損失(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失456百万円)となりました。

商品別売上状況につきましては、次のとおりであります。

## 〔国内〕

整地用機械(トラクタ、乗用管理機など)は5,734百万円(前年同期比14.9%減少)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は1,753百万円(前年同期比20.6%減少)、収穫調製用機械(コンバインなど)は2,091百万円(前年同期比25.3%減少)、作業機・補修用部品・修理収入は8,224百万円(前年同期比5.3%減少)、その他農業関連(施設工事など)は7,269百万円(前年同期比46.4%増加)となりました。

## 〔海外〕

整地用機械(トラクタなど)は4,889百万円(前年同期比18.3%減少)、栽培用機械(田植機など)は1,032百万円(前年同期比25.3%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は116百万円(前年同期比12.8%減少)、作業機・補修用部品は655百万円(前年同期比7.1%減少)、その他農業関連は194百万円(前年同期比37.0%減少)となりました。

**(2) 財政状態に関する説明**

## 〔資産〕

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7,664百万円増加し205,176百万円となりました。主に、現金及び預金の減少2,409百万円、受取手形及び売掛金の増加5,941百万円、たな卸資産の増加5,258百万円によるものであります。

## 〔負債〕

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ9,665百万円増加し137,925百万円となりました。主に、短期借入金及び長期借入金の増加10,725百万円によるものであります。

## 〔純資産〕

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,001百万円減少し67,251百万円となりました。主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上465百万円、その他有価証券評価差額金の減少751百万円、剰余金の配当677百万円によるものであります。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

当社の連結業績予想につきましては、引き続き「激変する国内農業への対応強化」「海外事業の拡大」等、当社の対処すべき課題を着実に実行する所存ではありますが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大に伴い、国内外で事業活動に様々な制約が出ています。販売面では、国内販売会社における展示会の中止をはじめ営業活動自粛、ロックダウンを受けた海外代理店店舗の一時閉鎖や外出規制による営業活動の制約等により、国内外での売上の低下が懸念されます。生産面では、国内外ともにサプライチェーンの停滞による生産減少等のリスクが内在しております。以上のことから今後の業績予想の算定が困難なため、2020年2月14日に発表いたしました当期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想および配当予想を一旦取下げ、「未定」としてしております。今後、同感染症の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で改めて公表いたします。

なお、当社グループでは、国内外ともに政府や自治体の方針に沿って、お客さま、地域の皆さまおよび従業員の健康と安全を最優先に考慮し、対応しております。感染症拡大防止のため、衛生面での徹底に加え在宅勤務や時差出勤・業務スペース分散等による職場密度の低減、当社主催の集合研修・展示会や工場見学受入等の延期もしくは中止等の対応を図っております。当社は、「食」や「農」を担う生産者の皆様を支える事業として、上記感染症拡大防止の取組を実施し事業への影響を最小限に抑えつつ事業活動を継続し、引き続き農業機械総合専門メーカーとして社会に貢献してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,404	5,994
受取手形及び売掛金	19,675	25,617
商品及び製品	46,426	51,491
仕掛品	6,580	6,797
原材料及び貯蔵品	1,171	1,149
その他	4,952	4,103
貸倒引当金	△52	△60
流動資産合計	87,159	95,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,050	25,888
土地	50,759	50,863
その他（純額）	21,535	21,183
有形固定資産合計	98,346	97,935
無形固定資産	1,288	1,399
投資その他の資産		
投資有価証券	5,303	4,223
その他	5,542	6,691
貸倒引当金	△128	△165
投資その他の資産合計	10,717	10,749
固定資産合計	110,352	110,083
資産合計	197,511	205,176

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,142	24,017
電子記録債務	15,610	14,345
短期借入金	28,633	40,247
1年内返済予定の長期借入金	10,717	12,467
未払法人税等	356	124
賞与引当金	443	800
その他	11,830	10,096
流動負債合計	89,735	102,098
固定負債		
長期借入金	21,525	18,887
再評価に係る繰延税金負債	5,759	5,759
役員退職慰労引当金	140	133
退職給付に係る負債	3,059	3,212
資産除去債務	325	326
その他	7,713	7,506
固定負債合計	38,524	35,826
負債合計	128,259	137,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,452	13,449
利益剰余金	17,025	15,882
自己株式	△982	△945
株主資本合計	52,840	51,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	380	△370
繰延ヘッジ損益	△0	△1
土地再評価差額金	12,622	12,622
為替換算調整勘定	648	568
退職給付に係る調整累計額	989	989
その他の包括利益累計額合計	14,641	13,807
新株予約権	75	41
非支配株主持分	1,694	1,669
純資産合計	69,252	67,251
負債純資産合計	197,511	205,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
売上高	33,353	31,960
売上原価	23,722	22,936
売上総利益	9,630	9,024
販売費及び一般管理費	10,375	10,129
営業損失(△)	△744	△1,105
営業外収益		
受取利息	61	59
受取配当金	18	16
その他	233	166
営業外収益合計	313	241
営業外費用		
支払利息	172	153
持分法による投資損失	364	70
為替差損	48	92
その他	94	100
営業外費用合計	680	417
経常損失(△)	△1,111	△1,281
特別利益		
固定資産売却益	8	5
持分変動利益	—	123
特別利益合計	8	129
特別損失		
固定資産除売却損	45	32
減損損失	12	—
特別損失合計	57	32
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,161	△1,183
法人税、住民税及び事業税	152	91
法人税等調整額	△847	△789
法人税等合計	△694	△697
四半期純損失(△)	△466	△485
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	△20
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△456	△465



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
四半期純損失(△)	△466	△485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	104	△751
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	△56	30
退職給付に係る調整額	3	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	40	△111
その他の包括利益合計	91	△834
四半期包括利益	△374	△1,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△364	△1,298
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	△21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。